

湖東地域リハビリ推進センター について

湖東地域リハビリ推進センター

(彦根市医療福祉推進課)

理学療法士 田中

本日の内容

- 地域リハビリテーションについて
- 湖東地域リハビリ推進センター業務のご紹介
 - ◆ 市町支援
 - ◆ 相談事業
 - ◆ 多職種連携事業 ……バトン事業の紹介
 - ◆ 地域住民への啓発事業 ……湖東圏域自助具工房紹介
 - ◆ 外来の維持期リハビリ廃止のお知らせ

リハビリテーションとは？

- ◆ 心身機能の回復だけでなく、個人の生きがいや価値観等考慮、本人らしく生きるための具体的な活動や社会参加を目標とすることが大事
- ◆ リハビリテーションは専門職によって行われる機能訓練だけではない
- ◆ 「してもらおうリハビリ」ではなく、「リハビリは自分がする」という認識をもち、リハビリテーション専門職などの支援を受けながら、主体的に行動することが必要

地域リハビリテーションとは？

障がいのある子供や成人・高齢者とその家族が、住み慣れたところで、「一生安全に、その人らしくいきいきとした生活ができるよう、保健・医療・福祉・介護及び地域住民を含め生活にかかわるあらゆる人々や機関・組織がリハビリテーションの立ち場から協力し合って行う活動のすべてをいう。

(日本リハビリテーション病院・施設協会)

生活期リハビリテーション

何のために実施するのか？

失われた機能をもとに戻すリハビリテーション？

リハビリで筋トレして何の意味があるの・・・



リハビリテーション(筋トレは手段)目的ではない
住み慣れた自宅や地域の中で、生きる目標を！

自分らしく生きるために!!

スーパーマーケット
まで一人で買い物
に行けるようになり
たい!



リハビリテーションを支援する人は・・・

- ◆ 高齢者や障がいのある人の価値観や自己決定、自己選択を尊重、主体性を引き出す関わりが大事です
- ◆ 活動や社会参加に向けたリハビリテーションに取り組めるよう、保健・医療・福祉・職業・教育等にかかるリハビリテーションの情報を誰もがわかりやすい形で情報的供していく必要があります

湖東地域リハビリ推進センターは・・・

高齢者や障がい者が住み慣れた湖東地域で安心して生涯にわたって生き生きした生活を送ることができるよう、地域において様々な形で実施されているリハビリテーション事業を支援します

病院（POS）から地域へ自立支援に向けた連携を
双方向でリハビリテーション職同士ができるよう
繋ぐ役割を担う

- ◆ 介護事業所に対し、自立支援や介護予防をリハビリテーションの視点で助言、提案を実施
- ◆ 市町が実施する事業全体に関してリハビリテーションの視点で助言、提案
- ◆ 自主グループの活動を支援し、自立支援を推進
- ◆ 地域リハビリテーションの考え方を地域住民、関係者へ啓発

地域リハビリテーション活動支援事業

市町(彦根市、愛荘町、甲良町、多賀町、豊郷町)が実施する地域支援事業をサポートします。

その他、地域リハビリテーションに資する活動を行います。

相談事業

湖東圏域の介護保険サービス事業所・ケアマネジャーさん、保健医療福祉従事者の方からの個別ケースの相談や技術指導相談におこたえします。



福祉用具・住宅改修・自助具等に関する相談

福祉用具(自助具)・住宅改修等の相談に対して、同行訪問を行い、改修のアドバイス、福祉用具の選定・適合評価等行います。



地域をつなぐバトン事業

湖東地域リハビリ推進センターでは、平成26年度より、湖東地域の福祉職とリハ職の技術の向上と顔の見える関係づくりを目的に「**地域をつなぐバトン事業**」を実施しています。

バトン事業実績

この事業は滋賀県POS連絡協議会湖東ブロックに協力をあおぎ実施

- H30年度は4回実施 介護職中心に計105名の参加
- 協力リハ職延べPT34名、OT4名
- 講義内容「移乗動作方法について」「歩行介助、運動療法方法、自助具の紹介」、「移乗動作の介助方法」、「介護者の腰痛予防体操及び姿勢指導、移乗動作について」
- 令和元年度は1回実施 「リハビリBOOKの活用方法・運動実技について」

研修会内容をご相談に 応じさせていただきます！！

1. 運動面のリスク管理について
2. 身体向上・維持のための運動プログラム、デイサービスで取り組める体操
3. 歩行・移乗介助方法
4. 認知症予防、認知症の方の対応
5. ADL介助方法(食事、入浴など)
6. その他 具体的なご要望があればご相談ください

新型コロナウイルス感染症への対応

- ◆今年度は対面研修がPOS連絡協議会では実施できないため、WEB研修となります。
- ◆お困りの症例など動画に撮っていただき、それに対してPT、OT、STの各専門職が助言や提案、講義等実施させていただくなど対面以外でいろいろな方法を皆さんと一緒に模索していければと考えております。

滋賀県POS連絡協議会湖東ブロック

- ◆ H27年度の介護保険改正において、地域包括ケアシステムの構築に向け地域リハビリテーション活動支援事業等へのリハビリテーション専門職の積極的な関与推奨
- ◆ H28年度より滋賀県のPT,OT,STの3団体で「滋賀県POS連絡協議会」を立ち上げ県内7圏域に各ブロックを設立

湖東地域疾患別多職種情報交換会

脳卒中多職種情報交換会開催(平成30年度)

◆ 地域支援者の方を対象に、疾患の理解、再発予防に役立てるため、また、多職種間の情報連携目的に実施

◆ 参加者の内訳

所属別: 居宅介護事業所 / 地域包括支援センター
社会福祉協議会 / デイサービスセンター

職種別: 介護支援専門員 / PT / PHN / Ns.

福祉用具専門相談員

地域住民への啓発事業

1) 自助具工房支援

- ◆ 湖東圏域にある3工房の周知活動
- ◆ 自助具作製にあたり、リハの視点をもって助言

2) 福祉用具講座開催

- ◆ 地域住民への啓発活動
- ◆ 自助具工房のボランティアの能力アップ

自助具工房の紹介

湖東圏域には、3つの自助具工房があります

- ◆彦根市「ひこね自助具開発工房」
- ◆甲良町「心」
- ◆愛荘町「微・助っ人」



ひこね自助具開発工房

彦根市シルバー人材センターの会員が利用者さんと相談しながら、アイデアを出しあって自助具を作製します

- ◆活動日： 毎月第1・第3金曜日 (9:30～12:00)
- ◆受付窓口： 彦根市シルバー人材センター 彦根市開出今町
TEL 0749-22-5622 FAX 0749-26-4800
- ◆受付方法： 電話・FAX
- ◆費用： 材料費は、利用者負担となります

心

世界でたった一つ、あなたにあった生活用具をつくります

◆活動日 : 毎月第3水曜日 (9:30~11:30)

◆受付窓口 : 甲良町地域包括支援センター 犬上郡甲良町在士

TEL 0749-38-5161 FAX 0749-38-5150

◆受付方法 : 電話・FAX

◆費用 : 材料費は、利用者負担となります

微・助っ人

年齢や障がいの有無を問わず、より多くの方が暮らしやすくなるための道具を作製したり、お手持ちの衣服を改良することで自立した生活を送れるように支援しています

- ◆活動日：毎月第1木曜日（9:30～11:30）
- ◆受付窓口：愛荘町地域包括支援センター 愛知郡愛荘町愛知川
TEL 0749-42-4690 FAX 0749-42-5887
- ◆受付方法：電話 FAX
- ◆費用：材料費は、利用者負担となります

令和2年度 ことろチームケア研究会

リハビリテーションに関わることで何か『困ったな』、『よくわからないな』と感じることがあればいつでも湖東地域リハビリ推進センター(医療福祉推進課)の理学療法士、田中栄子に連絡頂ければ幸いです。

E-mail:kotoriha@ma.city.hikone.shiga.jp

TEL:0749-24-0828

ご清聴ありがとうございました